

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひだまり作成日: 平成 29 年 10 月 2 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的で開催しているが、参加委員が固定化し、報告が中心になっているので、会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても知識や情報を得る会議として、有意義な会議にしていく。	参加委員を有識者、知見者、複数の民生委員、薬剤師等から参加を募り、会議の活性化を図り、ホームの繁栄だけでなく、参加委員にとっても有意義な会議として、地域にも貢献していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	外出レクリエーションを実施しているが、日常的な暮らしの中で、利用者の気分に合わせて気軽な散歩や外出が少なくなっているため、利用者の気分転換に繋がる個別の外出支援に取り組む。	外出は、利用者のストレスの発散、五感刺激の機会と捉え、利用者一人ひとりの気分に合わせて気軽な散歩や外出の支援を職員の頑張りや、家族やボランティアの協力を得て、利用者の生きがいに繋がる外出支援に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。